



134特
1833
39



繪本右図記に篇卷之三

目録

秀吉^{ひでよし}海尾^{うしろ}を勝^{かち}つて命^{いのち}じて天王山^{てんおうさん}と執^{とら}りしる^しる^る圖^ず

秀吉^{ひでよし}先^ま秀^{ひで}天王山^{てんおうさん}を牽^ひ入^いる^る圖^ず

京都^{きょうと}の町人^{まちびと}秀吉^{ひでよし}に酒^{さけ}菓^かと執^{とら}りしる^る圖^ず

甘利^{あまがり}八郎^{はちらう}ちま^{ちま}大言^{おほいこと}の圖^ず

山崎^{やまざき}大合戦^{おほいあひびき}の圖^ず

後^{のち}天^{てん}八^{はち}郎^{らう}柴田^{しばた}源^{げん}左^さ衛^ゑ門^{もん}兵^{へい}と伏^ふして大^{おほ}和^わ勢^{せい}と討^うつる^る圖^ず

繪本右図記に篇卷之三



繪本古図記に篇卷之三

秀吉殿尾吉晴
命じて天目山
戦ひし
図



柴田源左衛門血戦の圖

秋吉八郎我死の圖

先秀右衛門軍勝龍守の城引去の圖

後田竹又郎前等に陣せられて山崎と引去の圖

後田竹又郎自害の圖

秋吉内藤友勇我死の圖

明智十郎左衛門討死の圖

山方の勇士南方のお山本村上を斬る圖

信孝中河勢分平が大功を討とる圖



いせよりまへて
秀吉光秀
天王山を
あそぶ
図

真蹟記四篇卷三

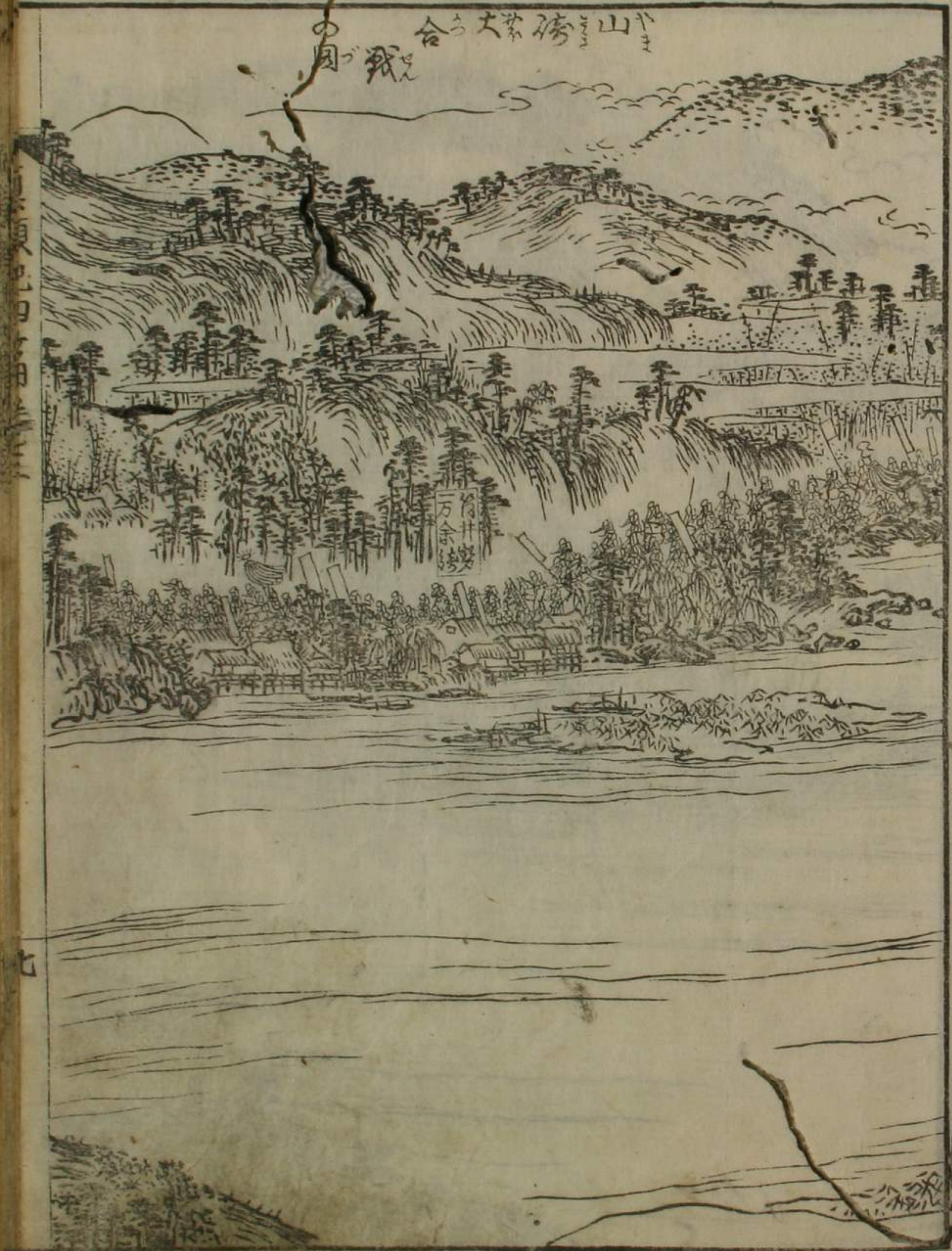


光秀
 角
 の皮と
 去らば
 喰ふ國

貞観記四篇卷三



甘
初
八
節
大
言
の
國



山崎大橋合の月

山崎大橋合の月



山崎大橋合の月

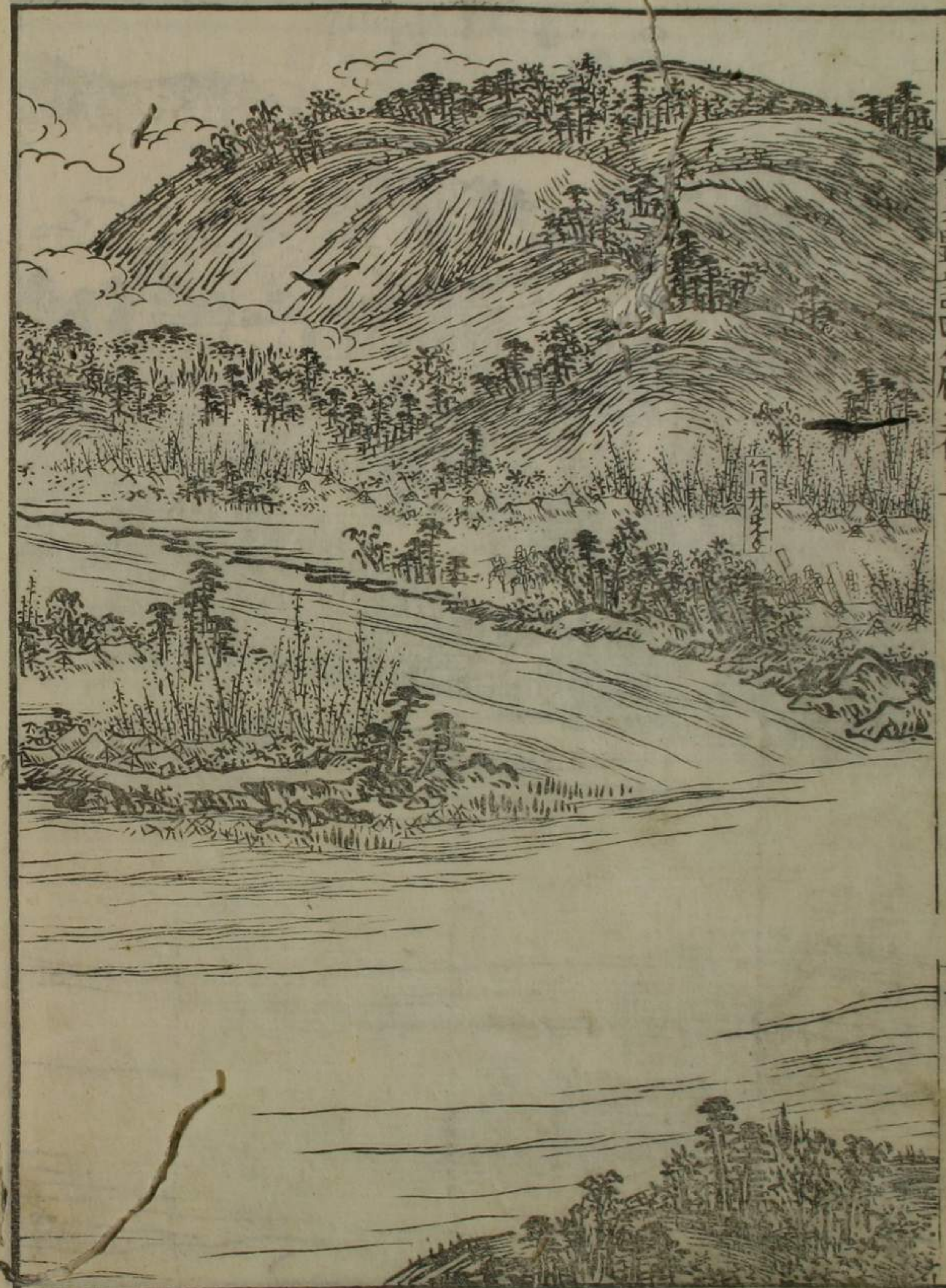
山崎大橋合の月

其二



真蹟記四卷之三

八



真蹟記四卷之三

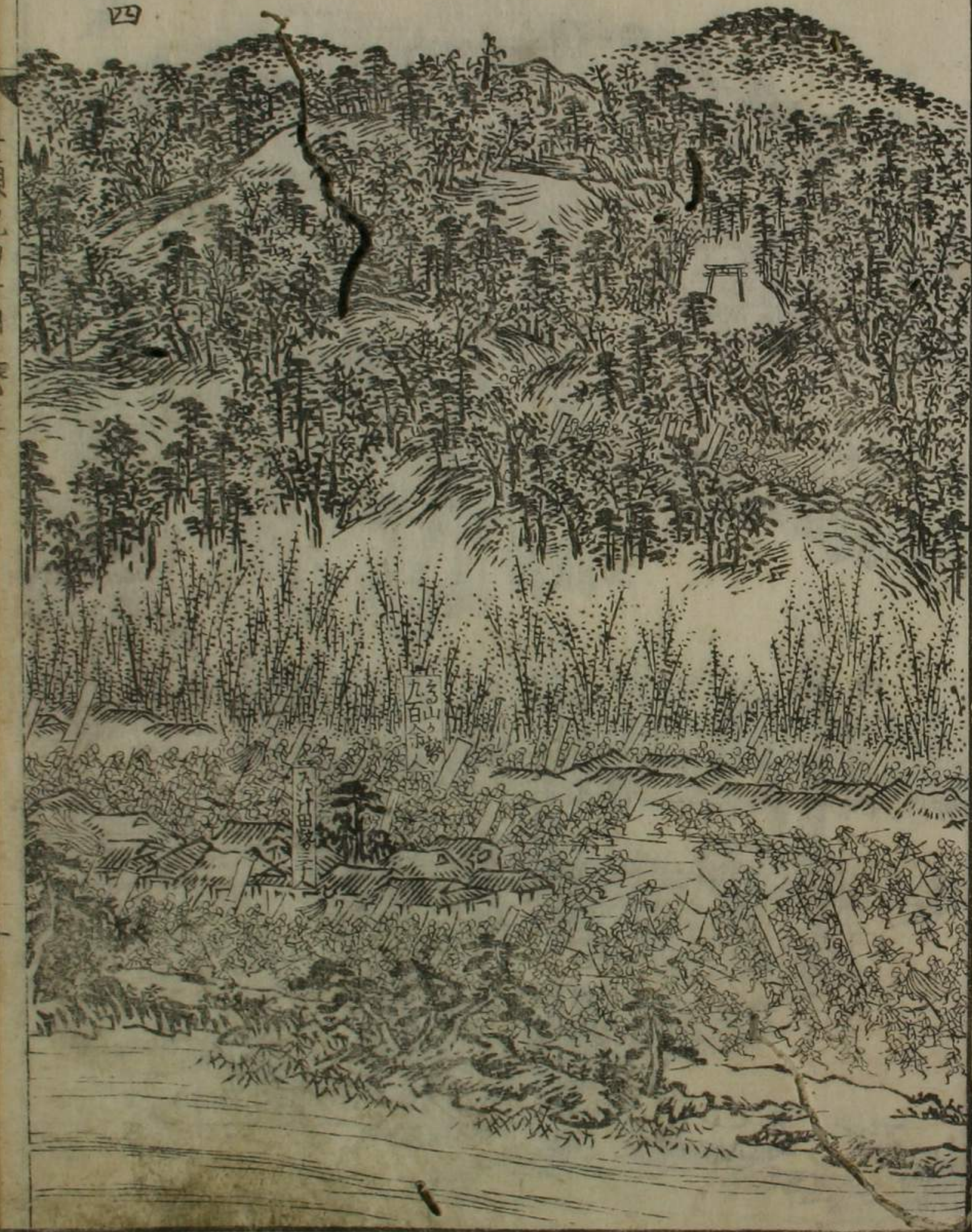
其三



真經詩話卷三



其四



其四

大山崎
天王山

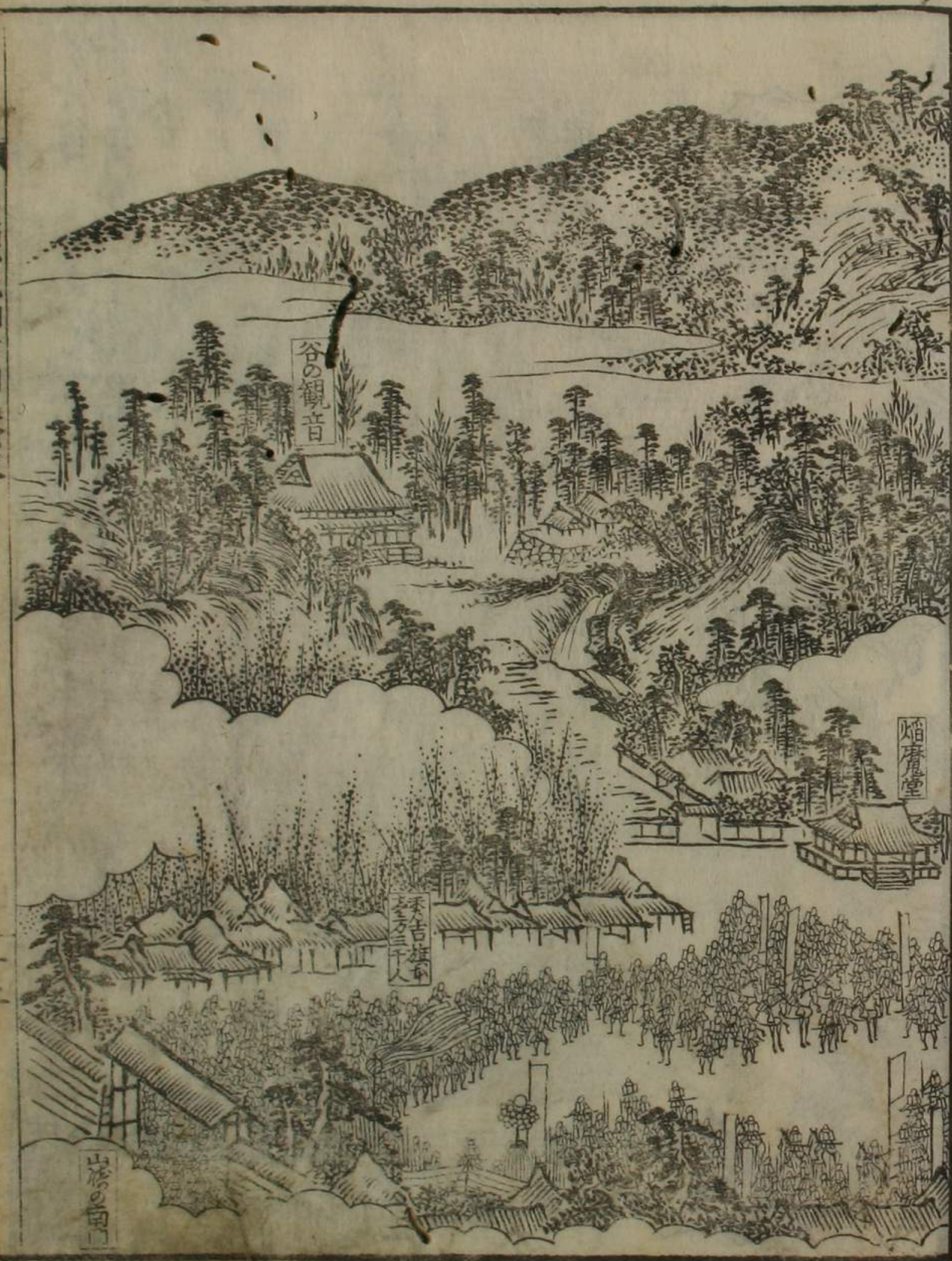


真蹟記四篇卷三



其五





真言宗四篇卷三



發及大八郎
柴田源光傳内等
兵城伏て
大和勢と
討國

真蹟言四ノ冊卷三

三

三

柴田
源九幡門
血戦
圖





後大八郎
討死の國



真田三郎左衛門信繁



真鑑記四篇卷三



うかて
ままに
老翁山崎を
放てし侍國

真鑑記四篇卷三



後田清成即
 自筆
 國

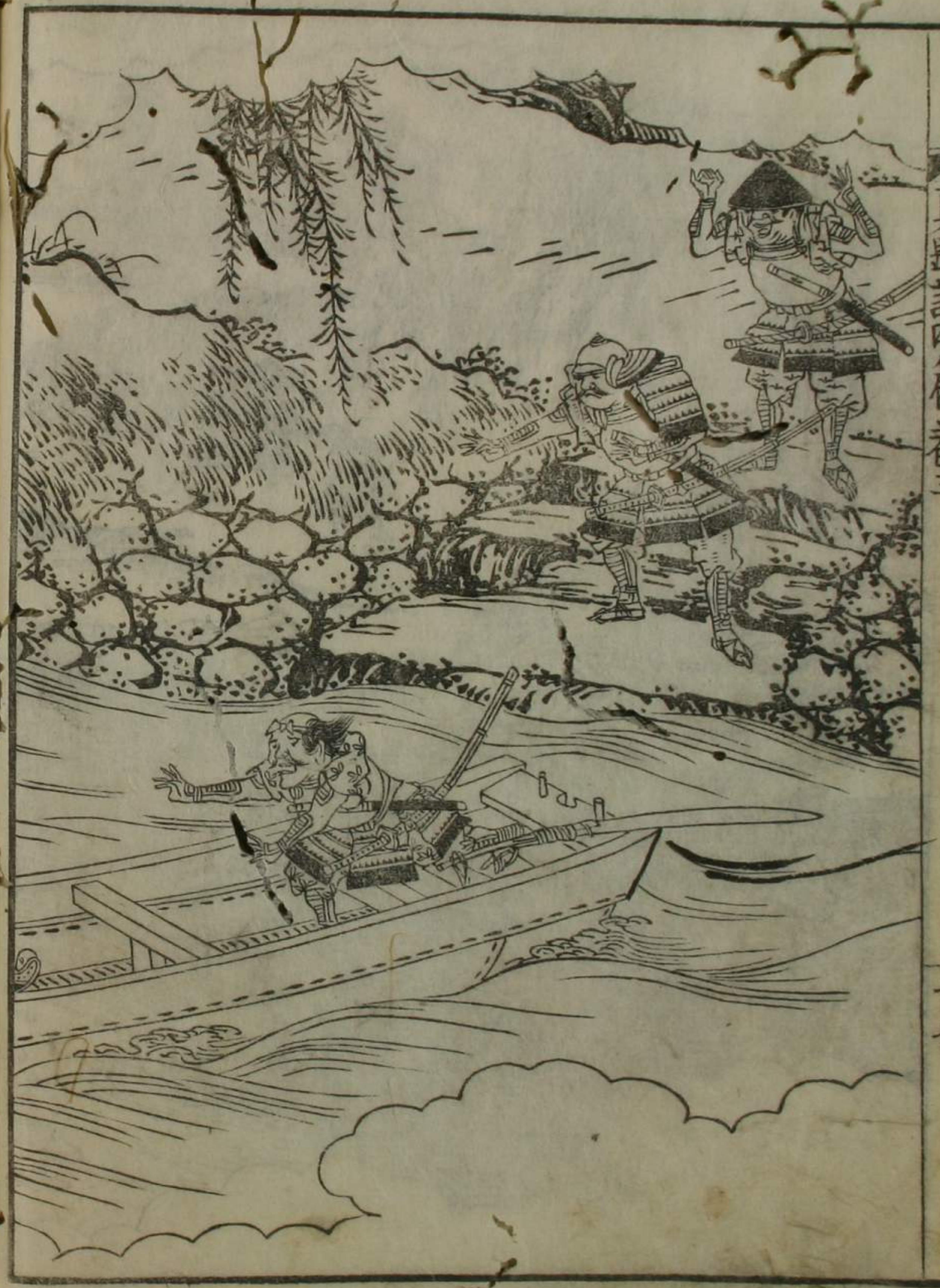
貞显言四行卷三

六



後田
 仍三郎
 自穀
 の國

六



真選言四篇卷三
 十七

後内務大臣
勇義の圖



真蹟記四竹篇卷三

廿八





真景言四篇卷三

七



おとつちの勇士
南方のわが本
村止

真景言四篇卷三

七



其二



繪本古圖記四卷之三終

